

知っている
楽しみ2倍♪

ザトウクジラの行動パターン

ペンダंकル
アーチ 潮吹



ブロウ（潮吹）
呼吸をするために水面に浮上して吐く息。白い霧状で高さ3～5mにもなります。太陽を背にして上がると虹がかかることも。

ペダंकルアーチ
ブロウを繰り返した後、水面に戻る際に身体を弧状にすること。この時見える背びれは個体によって違います。



テールスラップ
尾びれを持ち上げ垂直に振り下ろすことで威嚇する動き。大きな音と水しぶきがあがります

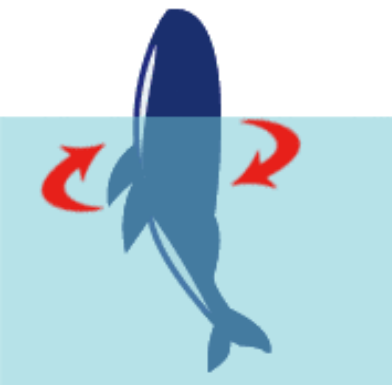
フルークアップ
フルークダウン



フルークアップ・ダウン
ペダंकルアーチの次に尾びれを水面上に持ち上げ海に潜る動作。裏面（腹側）が見えるとフルークアップ、見えない場合をフルークダウンと呼びます。



ペダंकルスクラップ
体の後ろ半分を水面上に持ち上げ、横向きに水面にたたきつける行動。威嚇のための動き



ペックスクラップ
胸びれを水面に出し、水面をたたく行動のこと。



ヘッドスラップ
体の3分の1を水面上に出し、あごから倒れこむように水面に叩きつける様子。頭のまわりにたくさんのしぶきが上がるダイナミックな行動です。



スパイホップ
垂直に体を持ち上げ、目の位置は水面を維持したまま、体を回転させてゆっくり海面に沈んでいく動き。滅多に見られない珍しい行動です。



ブリーチ
体の3分の2程度を水面上に浮かせジャンプし、体を回転させる動き。背面跳びのように背中から落ちるなどパターンは様々。迫力満点の動きが人気です。